

## “今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

☆最初のISS構成要素打上げから2188日経過しました  
 ☆第10次長期滞在クルーのISS滞在は32日経過しました  
 ☆ISS動向

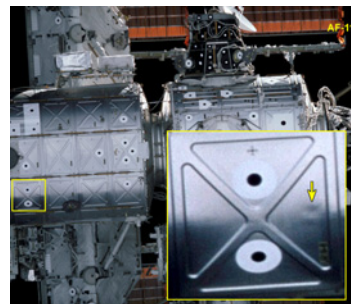
第10次長期滞在クルーのリロイ・チャオとサリザン・シャリポフ両宇宙飛行士は、「カナダアーム2」(ISSのロボットアーム)の操作と科学実験を行いました。

チャオ宇宙飛行士は、「デスティニー」(米国実験棟)でカナダアーム2の操作訓練を行いました。操作訓練の中で、カナダアーム2のカメラを使ってデスティニーの外壁に取り付けられている防護パネルの点検を行いました。

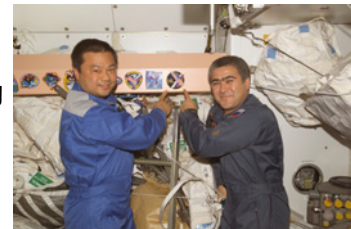
2002年11月にスペースシャトルから撮影されたビデオ映像からデスティニーの防護パネルに“へこみ”のように見える箇所が見つかりましたが、今回の点検の結果、スペースデブリによる衝突痕ではないことが確認されました。

また、チャオ宇宙飛行士は、ソユーズ宇宙船を撮影できる位置へロボットアームを移動させました。ソユーズ宇宙船は、2005年に2回予定されているロシアの船外活動のために米国時間11月29日に「ピアース」(ロシアのドッキング室)から「ザーリヤ」(基本機能モジュール)のドッキングポートへ移動する予定です。

科学実験としては、微小重力環境下でのコロイドの長期挙動を観察する実験を行いました。コロイドとは溶液中に物質が溶けずに粒子が分散している状態のことです。



デスティニーの外壁パネルに見つかったへこみ状の影(2002年11月撮影)



第10次長期滞在クルーのパッチを貼るチャオとシャリポフ両宇宙飛行士

## “スペースシャトル飛行再開に向けて”

## ☆スペースシャトルの翼の中にセンサ取り付け

NASAは、ケネディ宇宙センターでスペースシャトル・ディスカバリー号に対して飛行再開に向けていくつもの対策を施しています。そのひとつに翼内部への衝突センサ取り付けがあります。

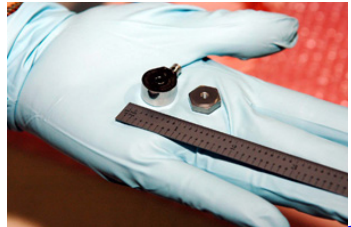
このセンサは、翼前縁の衝撃検知システムの一部で、全てのスペースシャトル・オービタに搭載されます。このシステムは打上げ時と軌道上において作動する温度センサや加速度センサを含み、センサからのデータは翼からクルー居住区経由で地上に送信されます。左右の翼にはそれぞれ、22個の温度センサと66個の加速度センサが取り付けられます。

この作業は3段階にわけて進められます。第1段階は、センサ設置位置にナットを取り付けることで、これはすでに完了しています。現在は、第2段階である主脚の側壁に設置されたリレーボックスから個々のセンサへ配線を伸ばしたところです。第3段階は、個々のセンサに配線を行って、ナットに固定します。

出典: [http://www.nasa.gov/missions/shuttle/journal\\_nov.html](http://www.nasa.gov/missions/shuttle/journal_nov.html)



狭い翼内での作業



加速度センサ(左)とナット(右)

## “インフォメーション”

## ☆マルチメディア祭2004inわかやま

「全国マルチメディア祭」は、地域情報化の推進を目的に、毎年、総務省と地方公共団体が共同で開催する全国的なイベントです。第17回目となる今回は、和歌山県内4会場で開催されます。

JAXAは、このマルチメディア祭にブースを出展し、宇宙映像の上映、クイズ大会、宇宙服試着記念撮影、宇宙食展示などを行います。

- 日時: 2004年11月19日(金)~21日(日) 午前10時~午後5時
- 会場: 和歌山県立情報交流センター BIG-U 田辺市新庄町字東内ノ浦
- 主催・問い合わせ: 全国マルチメディア祭2004inわかやま実行委員会  
Tel. 073-441-2406 Fax. 073-441-2409

Eメール [jmf2004@pref.wakayama.lg.jp](mailto:jmf2004@pref.wakayama.lg.jp) URL: <http://www.mm2004.jp/>  
 ※入場無料です。



会場周辺地図

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター TEL: 029-868-3074

ホームページ <http://iss.sfo.jaxa.jp/>

Eメール [kibo-pao@jaxa.jp](mailto:kibo-pao@jaxa.jp)

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.sfo.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。

※来週(11月23日)の本ニュースは休刊させていただきます。予めご了承願います。